

## 阿蘇市地球温暖化対策実行計画（事務事業編） 点検評価結果

「第2次阿蘇市地球温暖化対策実行計画（H26～H30）」に基づき、平成28年度に実施した本市の事務事業において使用された電気、燃料などの量を調査し、これに伴う温室効果ガス排出量の点検・評価を行ったので公表します。

計画では、平成25年を基準年として、計画期間終了年度である平成30年度の二酸化炭素排出量を5%の削減（削減量5,231t-CO<sub>2</sub>）することを目標としております。

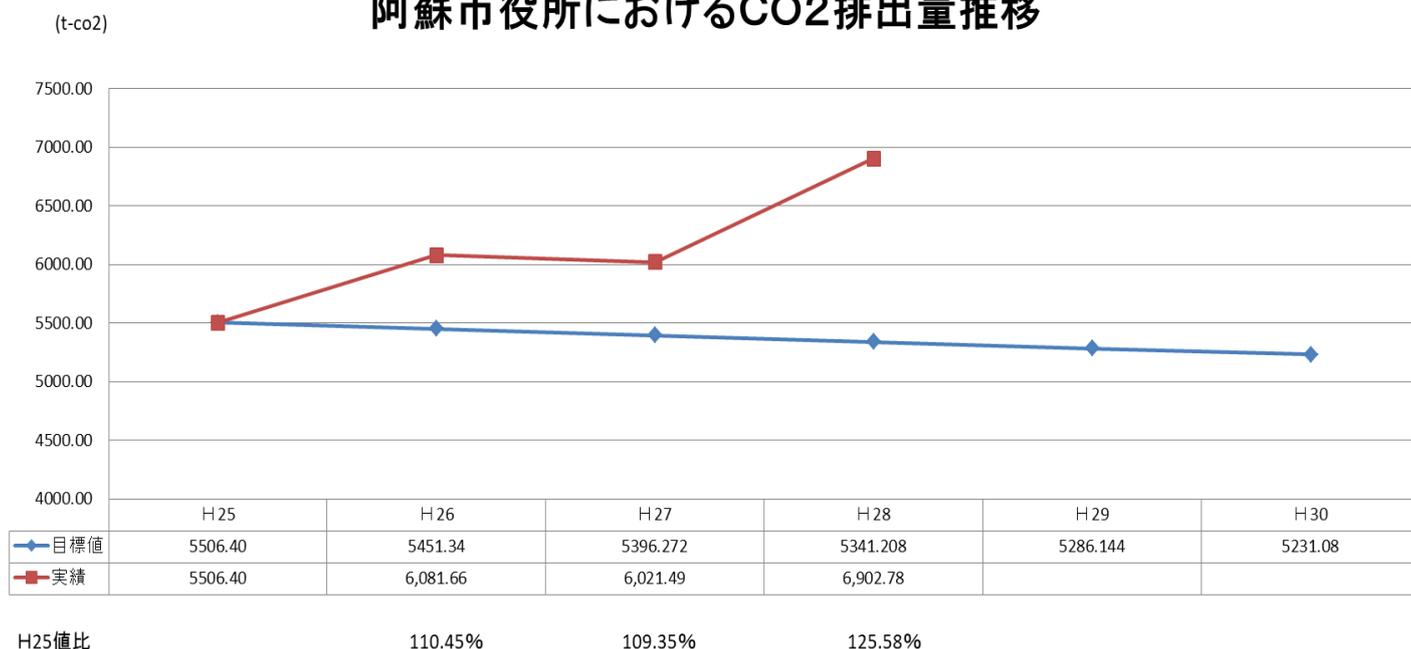
平成28年度の二酸化炭素排出量は6,902.78t-CO<sub>2</sub>であり、平成27年度と比較して大幅な増加となり、特に教育部門での増加が顕著であり、部門毎の排出割合で10%増加しました。

増加の要因としては、熊本地震対策に係る業務の増加や避難所となった体育館での照明の利用時間が増えたことが大きく影響していると考えております。

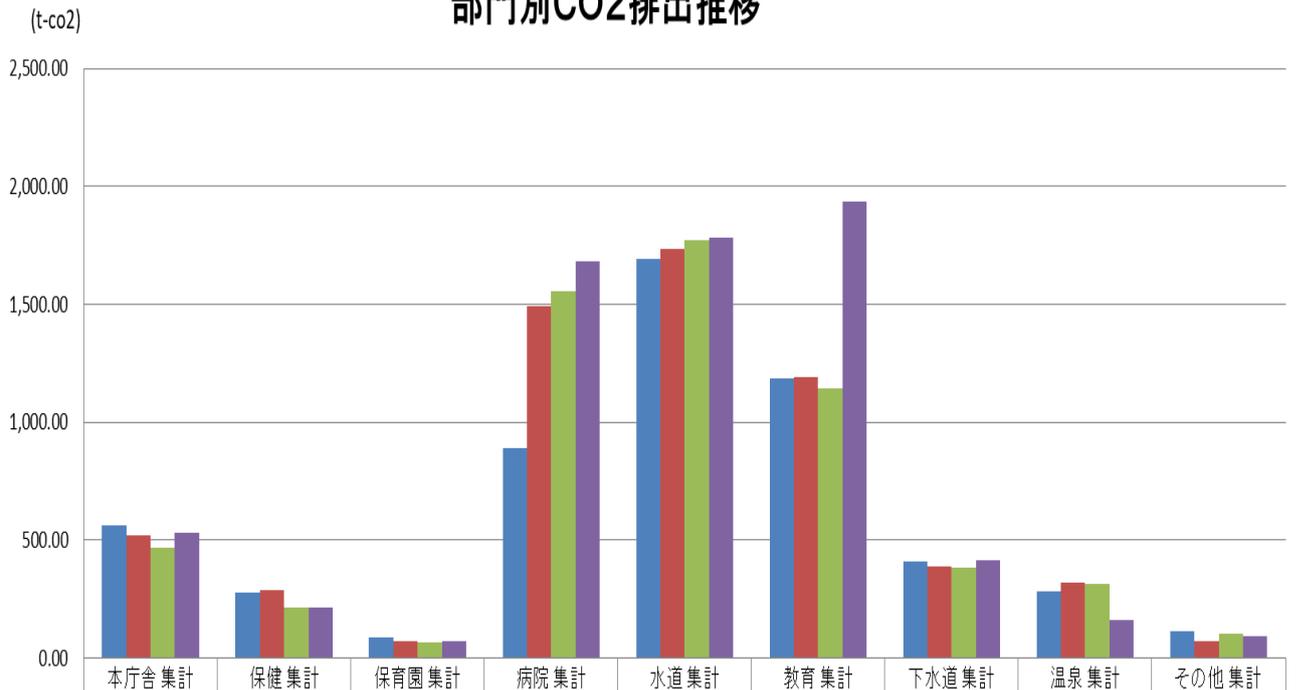
なお、要因別の排出量は、電気（80%）と灯油（8%）の2項目で全体の約90%を占める状況にあり、全項目において増加しました。

地球温暖化は、大雨や大雪、干ばつなど極端な気象現象を引き起こす要因として指摘されています。温暖化に大きな影響を与える温室効果ガスの約75%を占める二酸化炭素の排出は、エネルギー消費と密接に関連しており、気候や産業動静などの影響が顕著に現れるため容易に削減できるものではありませんが、未来の私たちの生活を守るために日常の業務において、ひとり一人が更なる省エネルギーを心がけるとともに、積極的な省エネ設備の導入や再生エネルギー由来の電力への転換等の新たな取組が必要と考えています。

### 阿蘇市役所におけるCO<sub>2</sub>排出量推移



### 部門別CO2排出推移

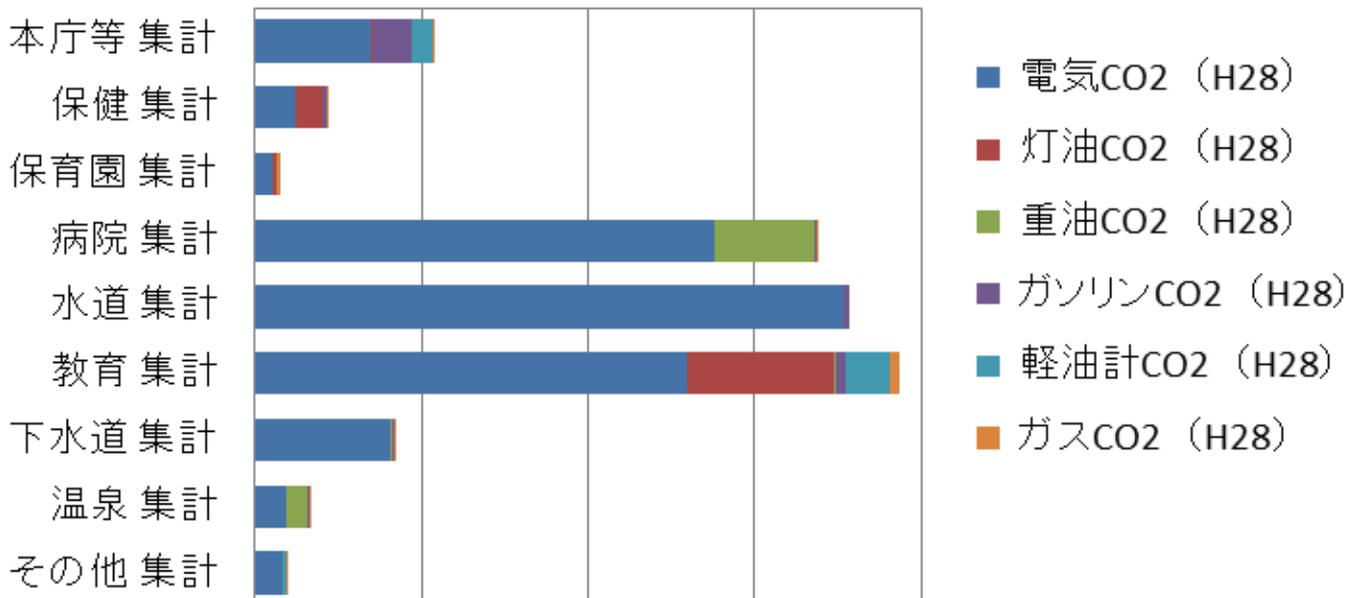


|              | 本庁舎集計  | 保健集計   | 保育園集計 | 病院集計     | 水道集計     | 教育集計     | 下水道集計  | 温泉集計   | その他集計  |
|--------------|--------|--------|-------|----------|----------|----------|--------|--------|--------|
| ■ CO2合計(H25) | 564.62 | 278.27 | 89.27 | 889.22   | 1,694.81 | 1,185.72 | 409.29 | 283.08 | 112.19 |
| ■ CO2合計(H26) | 520.98 | 286.65 | 71.99 | 1,494.41 | 1,736.88 | 1,189.05 | 389.57 | 320.71 | 71.43  |
| ■ CO2合計(H27) | 467.43 | 215.54 | 66.00 | 1,554.50 | 1,773.30 | 1,143.63 | 382.54 | 315.44 | 103.11 |
| ■ CO2合計(H28) | 532.48 | 216.95 | 72.93 | 1,684.72 | 1,783.61 | 1,934.65 | 417.97 | 164.61 | 94.87  |

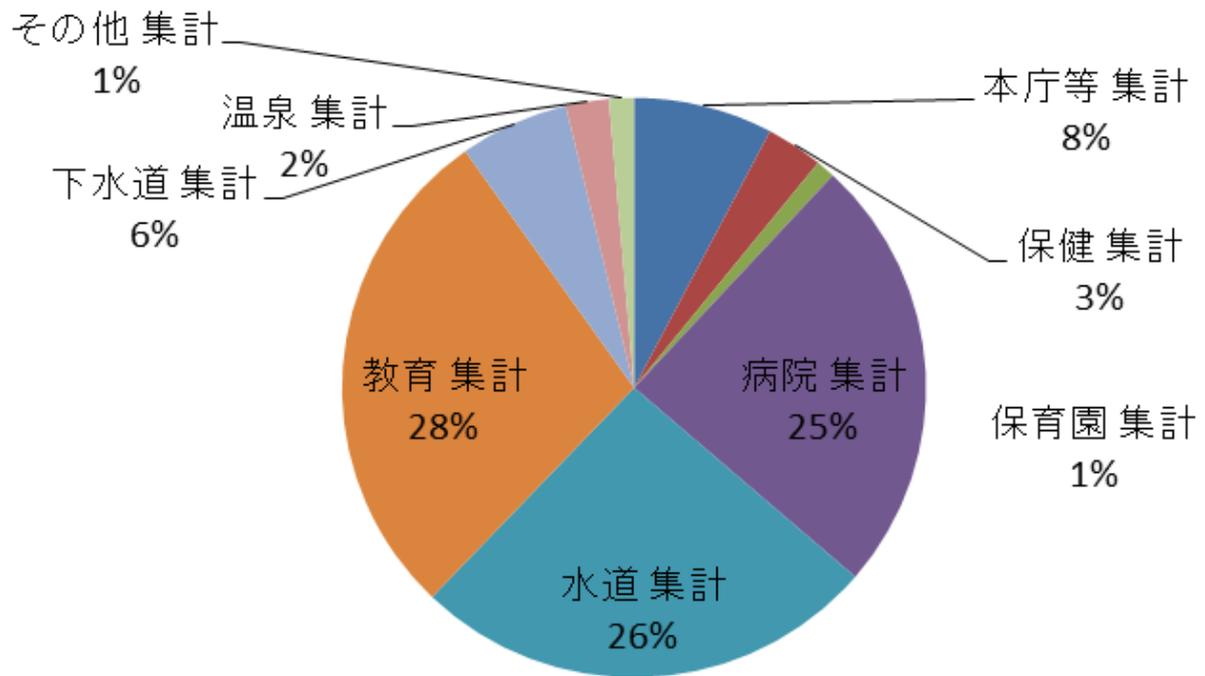
(t-CO2)

### 部門別CO2排出量(H28)

0.00 500.00 1000.00 1500.00 2000.00



### 部門別CO2排出割合(H28)



### 要因別CO2排出量(H28)

